

入学者選抜基本方針

医学部

卒業生推薦入試

1. 学力試験

基礎学力試験において必要な学力を有するか、科目ごとではなく総合点で評価します。

2. 小論文試験

科学的思考力、良好な倫理観、課題に対する理解力および自身の考えを明確な文章で表現する力などを評価し、点数化します。

3. 面接試験

高い学習意欲、本学に対する明確な志望動機、社会に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能等を評価し、点数化します。

4. 合否判定基準

基礎学力試験が一定の基準を満たした受験者において、基礎学力試験、小論文試験、面接試験の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高得点であっても面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とします。

一般選抜入試（Ⅰ期・Ⅱ期）

1. 一次試験合否判定基準

学力試験の得点総計が一定水準以上の人を一次試験合格とします。科目ごとではなく総合点で評価・判定します。

2. 二次試験の評価方針

小論文試験（Ⅰ期のみ）と面接試験により行います。

・小論文試験（Ⅰ期のみ）

社会的関心事、医療・医学の関心事についての問題提起を行い、これに対する受験者の考え方を問う問題です。科学の基礎知識や高い倫理観、問題文の読解力、および自分の考えを明解な分かりやすい文章とする表現力を評価し、点数化します。

・面接試験

本学で医学を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能、医学に対する熱意と情熱を備えているかを評価し、点数化します。

3. 二次試験合否判定基準

〈Ⅰ期〉

一次試験、小論文試験、面接試験の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。なお合格者を決定すると同時に補欠者も決定します。高得点であっても面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とします。

〈Ⅱ期〉

一次試験、面接試験の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。なお合格者を決定すると同時に補欠者も決定します。高得点であっても面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とします。